

## 県立高等学校における地域活性化への取組みについて（案）

### 1 趣旨

豊富な森林資源を有する本県の特性を活かした地方創生・地域振興を図るため、林業・木材産業の一大拠点にある「那賀高校」に林業関係学科を新設。

### 2 新学科の概要

(1) 設置年度 平成28年度

(2) 学科名 **森林クリエイト科** ※「森林クリエイト科」の名称は、全国初

(3) 定員（1学年）（予定）

森林クリエイト科
20名

(4) 教育内容（予定）

ア) 育てたい生徒像

- ・人と森林の新たな関わり方を創造し、森林資源を活かした地方創生を担う生徒

イ) 教育の特色

- ・林地実習や林業事業者と連携した就業体験など実践的な森林施業を学習
- ・6次産業化の推進により、県産材の利用・促進を図る取組を学習
- ・学科の枠を越えた総合選択科目を設定
- ・小中高が連携した植樹や木材加工などの体験的活動を実施

ウ) 教育課程

- ・「製材」「加工」「測量」「拝宮和紙」「木質バイオマス」等を学習

エ) 資格取得

- ・労働安全衛生特別教育（チェーンソー、伐木）等、森林施業に必須となる資格

オ) めざす進路

- ・森林組合、林業事業者、公務員への就職／四年制大学、農業大学校への進学

### 3 期待される効果

(1) 地域の未来を創造する若手リーダーの育成

(2) 県産材の活用方法や販売促進など県産材のさらなる利用促進

(3) 若い世代の地域への定住